

学校だより

長崎市立香焼小学校【第15号：令和4年10月20日発行】文責：校長 黒岩敏博

「笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい」

～気力・体力・学力の3つの力持ちになろう チーム香焼 やればできる伸びる～

㊦心と体を鍛える子 ㊧うんと努力し頑張る子 ㊨優しく助け合う子 ㊩行事や授業で力を発揮する子

いよいよ運動会

コロナ禍になってから、本校の運動会はこの時期（10月末）に行っています。運動面では気候的に一番いい時期です。先日行われた代表委員会で、運動会のテーマが、

「よーい スタート」～みんなで星のようにかがやこう～

と、決まりました。いいテーマです。このテーマの達成に向けて香焼小一丸となって取り組んでいきます。

さて、「運動会の来校者をどのようにするか」を新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら検討してきた結果、先日配付したプリントでもお知らせした内容ですが、今年度は次のようにします。

- 児童に関わる来校者の人数制限は行わない。
- 例年であれば「来賓」として案内を差し上げる方々に対しては、「来校されても構わない。」との案内を出す。但し、感染症対策として、以下のことは行わない。
 - ・受付
 - ・接待
 - ・来賓席の用意
- 来校者にはきちんとした感染症対策をお願いするが、健康観察表の提出は求めない。
- テント内ではマスクを着用する。
- 応援は「拍手」を基本とする。
- 運動場に手指消毒ができる場所を設ける。

何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

小体会

コロナ禍で昨年度は実施以来初めて中止になった「第60回長崎市小学校体育大会」が、10月12日（水）に開催されました。素晴らしい天気でした。

本校は、陸上競技と球入れ競技に出場しました。結果は、出場した全ての種目で3位以内に入るという素晴らしいものでした。6年生の態度も素晴らしかったです。

長崎市内の小学6年生全員が参加する大会ですので、計画・準備・運営には大変な労力が費やされています。また、大会に向けての練習も大変です。しかし、そのような大変さを乗り越えて実施できたからこそその喜びも大きいです。

閉会式のあいさつの中で、次のような言葉が引用されていました。

「成し遂げることはできなかったけれど、やり遂げることはできた。」

これは、スピードスケートの小平奈緒選手の言葉です。「北京オリンピックで目標としていた結果は残せなかったけれど、目標達成に向けて最善の準備と最大の努力は出来た。」というふうに私は捉えています。

6年生一人一人がこのような思いをもてたのであれば、小体会は大成功だったと言えます。今度の運動会でも、香焼小児童一人一人がこのような思いをもってほしいです。